

医学画像（心臓超音波画像、CT 画像等）におけるデジタル解析の有用性の検討

研究協力をお願い

当科では「医学画像（心臓超音波画像、CT 画像等）におけるデジタル解析の有用性の検討」という研究を中央倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：汲田伸一郎）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2020年1月1日から2024年12月31日までに、心臓弁膜症、虚血性心疾患、大動脈疾患、不整脈疾患、小児先天性心疾患の診断のため、日本医科大学付属病院心臓血管外科で循環器領域の検査（心臓超音波検査、CT検査、MRI検査）を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

本研究の目的は、心臓超音波検査、CT検査、MRI検査等の医療画像のAI診断の技術の確立をめざしています。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院心臓血管外科を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者および研究事務局は、日本医科大学付属病院心臓血管外科宮城泰雄です。他の参加研究機関は、公立諏訪東京理科大学（研究責任者：田邊造）、東京理科大学（研究責任者：藤沢匡哉）、日本獣医生命科学大学（研究責任者：原康）です。

2020年1月1日から2024年12月31日までに日本医科大学付属病院心臓血管外科で、心臓超音波検査、CT検査、MRI検査を受けられた患者さんの医療画像をAI解析し、これまでの既存の診断評価方法とAI評価方法についての比較検討を行います。また、日本獣医生命科学大学で行われた僧帽弁疾患を有する動物（主にイヌ科）の術前術後の心臓超音波画像、CT検査画像、MRI検査画像についても同様にAI解析を行い、既存の診断評価方法と比較検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から2028年3月31日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、医療画像（心臓超音波検査、CT検査、MRI検査）

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

情報の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（院長：汲田伸一郎）

情報の提供を受ける機関：公立諏訪東京理科大学（学長：濱田州博）、東京理科大学（学長：石川正俊）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学付属病院心臓血管外科の宮城泰雄が医局のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 心臓血管外科 宮城泰雄

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6662

メールアドレス：show@nms.ac.jp